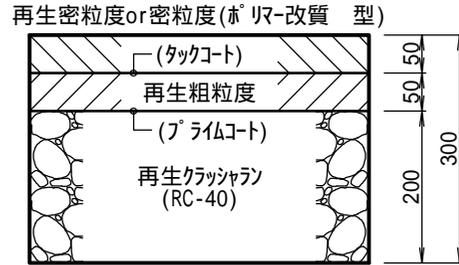


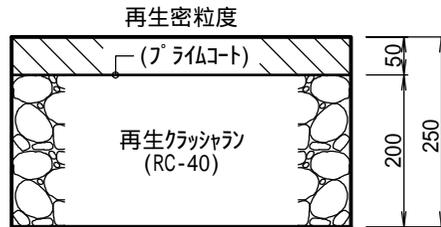
# 車道舗装(25型,30型,40型,50型,60型)

大分類	中分類	小分類	変数	作成年度
400	AH	N1,N3~N6	なし	江戸川区 H.30
舗装工	アスファルト コンクリート 舗装	交通量区分 N1,N3~N6	なし	

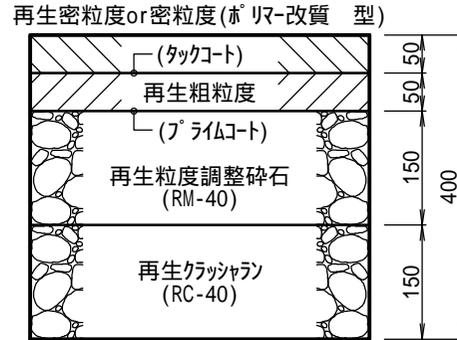
【30型】



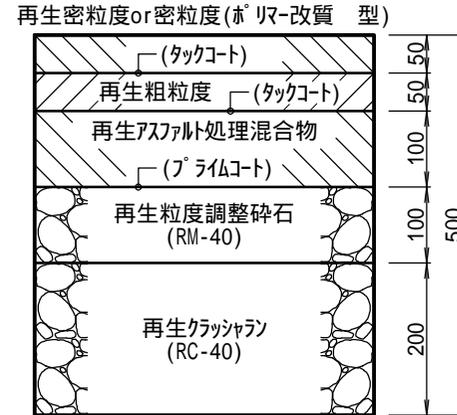
【25型】



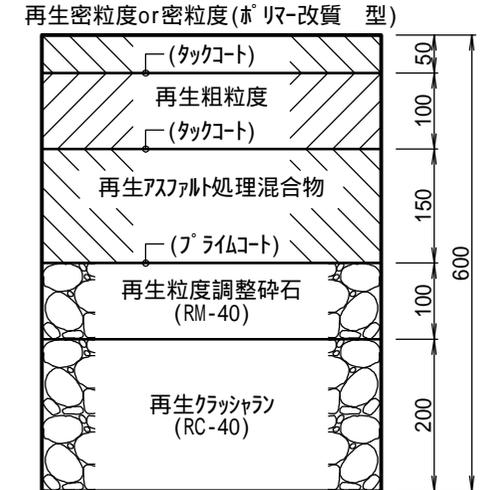
【40型】



【50型】



【60型】



名称	使用材料名	舗装厚 (cm) 【CBR:3%】					注意事項
		交通区分: N1 (旧L交通)	交通区分: N3 (旧L交通)	交通区分: N4 (旧A交通)	交通区分: N5 (旧B交通)	交通区分: N6 (旧C交通)	
表層工	再生密粒度アスファルト混合物 又は 密粒度アスファルト混合物 (ホリマ改質II型)	5	5	5	5	5	タックコート工
基層工	再生粗粒度アスファルト混合物	—	5	5	5	10	タックコート工
上層路盤工	再生アスファルト処理混合物	—	—	—	10	15	1層仕上げ厚: 10cm以下 プライムコート工
	再生粒度調整砕石 (RM-40)	—	—	15	10	10	
下層路盤工	再生クラッシャー (RC-40)	20	20	15	20	20	
舗装合計厚 (cm)		25	30	40	50	60	
等値換算厚 TA' (cm)		TA'=10.0>TA=9.0	TA'=15.0>TA=15.0	TA'=19.0>TA=19.0	TA'=26.5>TA=26.0	TA'=35.5>TA=35.0	TA: 必要等値換算厚

- タックコート工: アスファルト乳剤(PK-4 or PKR-T)
  - 交通解放する場合:  $0.6\text{t/m}^2$
  - 切削打換・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗装をする場合:  $0.6\text{t/m}^2$
  - 汚さずに数日後表層を舗装する場合:  $0.3\text{t/m}^2$
  - アスファルト系下層の上に連続して舗装する場合: 0
- プライムコート工: アスファルト乳剤(PK-3):  $1.2\text{t/m}^2$

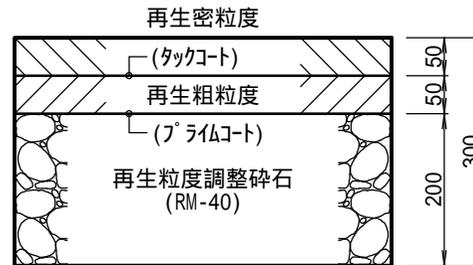
# 歩道舗装(アスファルトコンクリート舗装)

大分類	中分類	小分類	変数	作成年度
400	AH		なし	江戸川区 H.31
舗装工	アスファルト コンクリート 舗装		なし	

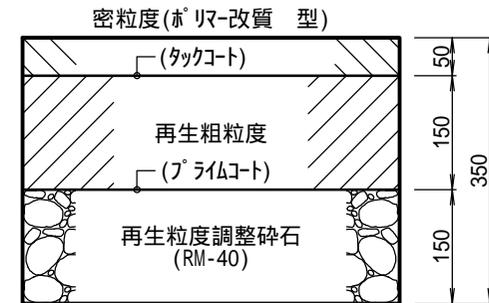
歩道一般部【19型】



車乗入れ部【30型】



大型車乗入れ部【35型】



名称	使用材料名	舗装厚 (cm)			注意事項
		19型	30型	35型	
表層工	密粒度アスファルト混合物(ホリマ-改質Ⅱ型)	—	—	5	タックコート工
	再生密粒度アスファルト混合物	—	5	—	
	開粒度アスファルト混合物2号	4	—	—	
基層工	再生粗粒度アスファルト混合物	—	5	15	プライムコート工
路盤工	再生粒度調整砕石(RM-40)	—	20	15	
	再生クラッシュラン(RC-30)	10	—	—	
フィルター層	しゃ断層用砂	5	—	—	
舗装合計厚 (cm)		19	30	35	

1. タックコート工：アスファルト乳剤(PK-4 or PKR-T) (19型は散布無)
  - ・交通解放する場合：0.6 $l/m^2$
  - ・切削打換・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗装をする場合：0.6 $l/m^2$
  - ・汚さずに数日後表層を舗装する場合：0.3 $l/m^2$
  - ・アスファルト系下層の上に連続して舗装する場合：0
2. プライムコート工：アスファルト乳剤(PK-3)：1.2 $l/m^2$  (19型は散布無)

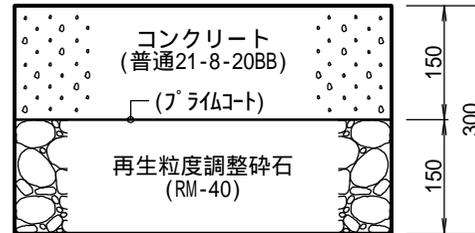
# 歩道舗装(セメントコンクリート舗装)

大分類	中分類	小分類	変数	作成年度
400	CH		なし	江戸川区 H.31
舗装工	セメント コンクリート 舗装		なし	

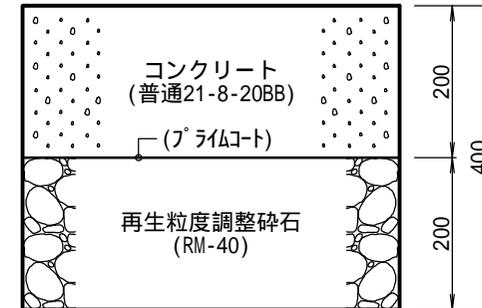
歩道一般部【17型】



車乗入れ部【30型】



大型車乗入れ部【40型】



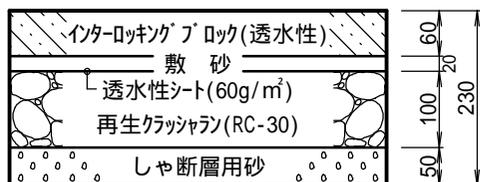
名称	使用材料名	舗装厚 (cm)			注意事項
		17型	30型	40型	
表層工	コンクリート 普通18-8-20BB	7	—	—	プライムコート工
	コンクリート 普通21-8-20BB	—	15	20	
路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40)	—	15	20	
	再生クラッシュラン (RC-30)	10	—	—	
舗装合計厚 (cm)		17	30	40	

1. プライムコート工：アスファルト乳剤(PK-3)：1.2<sup>2</sup>/m<sup>2</sup>
2. 早期交通解放が必要な場合は、コンクリート(早強21-8-20H)とする。
3. 収縮目地を5m間隔で設けることを標準とする。
4. 表面は、ハケ引き仕上げとする。

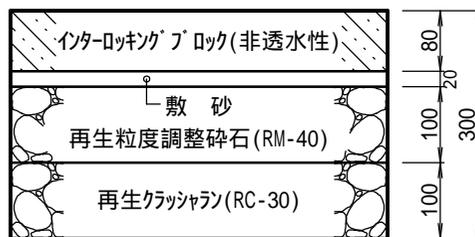
# 歩道舗装(インターロッキングブロック舗装)

大分類	中分類	小分類	変数	作成年度
400	IH		なし	江戸川区 H.27
舗装工	インターロッキングブロック舗装		なし	

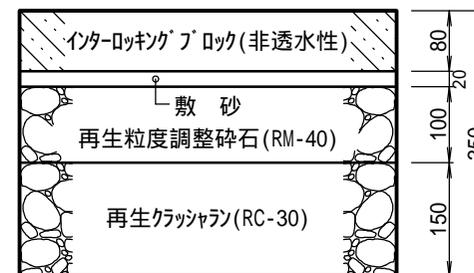
歩道一般部【23型】



車乗入れ部【30型】



大型車乗入れ部【35型】

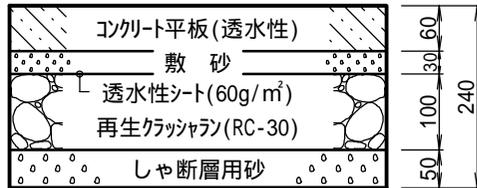


名称	使用材料名	舗装厚 (cm)			注意事項
		23型	30型	35型	
表層工	インターロッキングブロック(透水性)	6	—	—	
	インターロッキングブロック(非透水性)	—	8	8	
	敷砂	2	2	2	
	透水性シート(60g/m <sup>2</sup> )	使用	—	—	
路盤工	再生粒度調整砕石(RM-40)	—	10	10	
	再生クラッシュラン(RC-30)	10	10	15	
フィルター層	しゃ断層用砂	5	—	—	
舗装合計厚 (cm)		23	30	35	

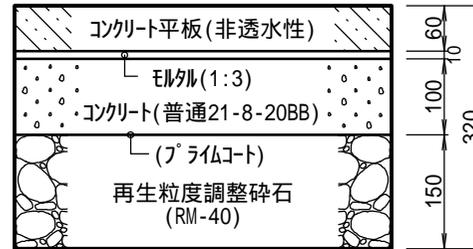
## 歩道舗装(コンクリート平板舗装)

大分類	中分類	小分類	変数	作成年度
400	HH		なし	江戸川区 H.31
舗装工	コンクリート 平板舗装		なし	

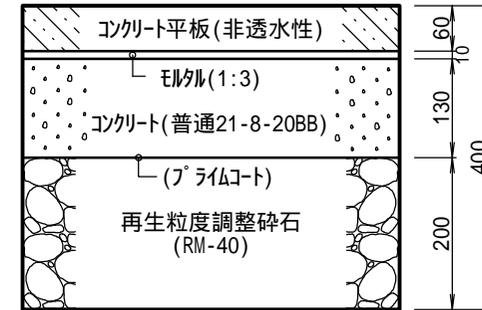
歩道一般部【24型】



車乗入れ部【32型】



大型車乗入れ部【40型】

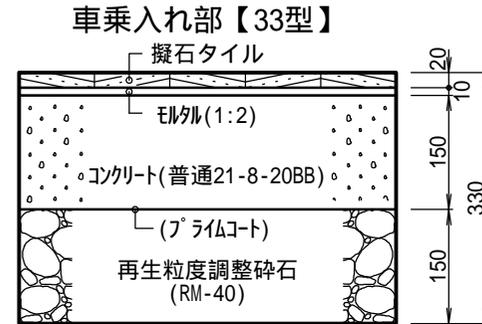
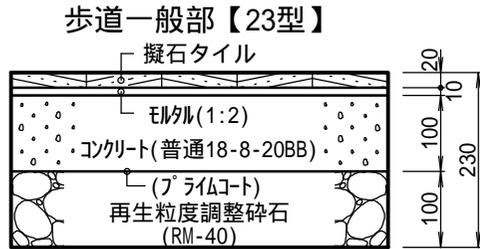


名称	使用材料名	舗装厚 (cm)			注意事項
		24型	32型	40型	
表層工	コンクリート平板(透水性)	6	—	—	砂目地とし、5mmを標準
	コンクリート平板(非透水性)	—	6	6	モルタル目地とし、5mmを標準
	敷砂	3	—	—	
	モルタル(1:3)	—	1	1	
	透水性シート(60g/m <sup>2</sup> )	使用	—	—	
基層工	コンクリート 普通21-8-20BB	—	10	13	プライムコート工
路盤工	再生粒度調整碎石(RM-40)	—	15	20	
	再生クラッシュラン(RC-30)	10	—	—	
フィルター層	しゃ断層用砂	5	—	—	
舗装合計厚 (cm)		24	32	40	

1. プライムコート工: アスファルト乳剤(PK-3): 1.2<sup>l</sup>/m<sup>2</sup> (24型は散布無)

## 歩道舗装(タイル舗装)

大分類	中分類	小分類	変数	作成年度
400	TH		なし	江戸川区 H.31
舗装工	タイル舗装		なし	



名称	使用材料名	舗装厚 (cm)		注意事項
		23型	33型	
表層工	タイル	2	2	
	モルタル(1:2)	1	1	
基層工	コンクリート 普通18-8-20BB	10	—	プライムコート工
	コンクリート 普通21-8-20BB	—	15	
路盤工	再生粒度調整碎石(RM-40)	10	15	
舗装合計厚 (cm)		23	33	

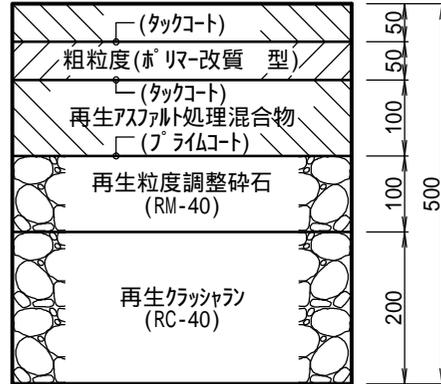
1. プライムコート工：アスファルト乳剤(PK-3)：1.2<sup>l</sup>/m<sup>2</sup>
2. 現場状況により、配筋(D16 #150)を行う。
3. クラック防止用目地については、以下を標準とする。
  - ・収縮目地間隔：5m
  - ・膨張目地間隔：30m

# 車道舗装（半たわみ性舗装）

大分類	中分類	小分類	変数	作成年度
400	HH	N5, N6	なし	江戸川区 H.30
舗装工	アスファルト コンクリート 舗装	交通量区分 N5 - N6	なし	

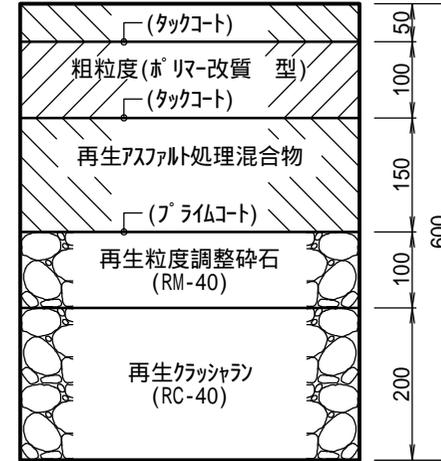
【50型】

半たわみ性舗装用アスファルトorポ-ラスアスファルト



【60型】

半たわみ性舗装用アスファルトorポ-ラスアスファルト



名称	使用材料名	舗装厚 (cm) 【CBR:3%】		注意事項
		交通区分：N5 (旧B交通)	交通区分：N6 (旧C交通)	
表層工	半たわみ性舗装用アスファルト混合物 又は ポ-ラスアスファルト混合物	5	5	超速硬性セメントに全浸透型 タックコート工
基層工	粗粒度アスファルト混合物(ポリマー改質型)	5	10	
上層路盤工	再生アスファルト処理混合物	10	15	1層仕上げ厚：10cm以下 プライムコート工
	再生粒度調整碎石 (RM-40)	10	10	
下層路盤工	再生クラッシャー (RC-40)	20	20	
舗装合計厚 (cm)		50	60	
所要等値層厚 (cm)		TA=26.5>26.0	TA=35.5>35.0	

- タックコート工：アスファルト乳剤(PKR-T)
  - 交通解放する場合：0.6 $l/m^2$
  - 切削打換・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗装をする場合：0.6 $l/m^2$
  - 汚さずに数日後表層を舗装する場合：0.3 $l/m^2$
  - アスファルト系下層の上に連続して舗装する場合：0
- プライムコート工：アスファルト乳剤(PK-3)：1.2 $l/m^2$
- 交通区分N7相当、ハスタミカ、ハスエイ等の箇所は別途構造を協議する。